

令和4年度 第1回学校運営協議会 議事録

校名	府立河南高等学校
校長名	仲谷 浩

開催日時	令和 4年 5月 25日(水) 15:00~16:00
開催場所	府立河南高等学校 2階 校長室
出席者(委員)	吉川会長、島委員、加藤委員、恵島委員、林委員
出席者(学校)	仲谷校長、仲内教頭、寺田事務長、竹田首席、倉原首席 田中教務主任、内本教諭(特活係)
傍聴者	なし
協議資料	令和4年度学校経営計画、進路状況、入学者の状況、 令和4年度部活動加入状況、各分掌方針
備考	特になし

議題等(次第順)

- (1) 令和4年度学校経営計画について
- (2) 現状報告
 - ・自治会活動及び部活動について
 - ・入学者の状況等
 - ・卒業生の進路状況等
 - ・その他取組みについて
- (3) 質疑応答・協議・提言

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- (1) 令和4年度学校経営計画について、学力向上、広報活動、教員組織の充実、教育相談の拡充、地域連携の充実において積極的な取り組みについて賛同を得られた。
- (2) 現状報告
- ・自治会活動及び部活動について、ペナント(球技大会)は予定通り実施し、来週の体育大会、9月の河南フェスティバルは予定通り実施する予定であることを報告した。また、部活動の入部率90%と高い状態であることも報告した。
 - ・入学者の状況等については、志願状況については昨年度と比較し、志願者数は増加したが、河内長野市や大阪狭山市からの志願者は減少したことを報告。
 - ・卒業生の進路状況等について結果を報告。
 - ・その他取組みについて説明(広報活動、110周年記念行事について)。
- (3) 質疑応答・協議・提言
- ・学校行事について、3年間行われなかったが、予定通り行われて学校が活気づいたように思われる。3年生は今年に入って初めてのことでばかりで高校生活を楽しんでいる。切り替えをしっかりと高校生活を楽しみながら、さらに受験に挑んでほしい。
 - ・コロナ禍で、メンタル面で登校できない生徒が増えたのではないかと心配の声が出たが、リモートでの授業等で学校とつながっているところが増えたので、孤立感は以前よりも少なくなったと評価を得られた。
 - ・富田林市の子ども数が激減している。さらに河内長野市も激減している。全生徒数が80名の中学校もある。その中で、行きたい学校としての河南高校がある。「河南」は、部活動に魅力があり、生徒が選ぶので、今の状態を続けていけばよいと思う。
 - ・河南同様、旧制高等女学校であった他校を参考に、取組みを進めてもらいたい。
 - ・新入生から新学習指導要領の主体的に学習に取り組む態度の育成については、担当者ごとのずれがないように教科内で研究授業や研究討議を何度も行い調整している。今年度も引き続き、授業力向上PTが中心になって学校全体で取り組んでいく。
 - ・新教育課程が始まった中で、子どもの主体性を計るのは、中学校も大学も苦労している。河南では、生徒のどのような姿が主体的な姿であるかを授業見学を増やして見極めている。
 - ・探究活動の時間がキーワードになるのでは。
 - ・eコースの生徒、教員志向の生徒を上手く育ててほしい。

次回の会議日程

日時	令和4年12月21日(水) 15:00~
会場	大阪府立河南高等学校 校長室